

総合調査設計株式会社
Sogo-Chosa-Sekkei Co.,Ltd. presents

大阪探検隊 Osaka City Expeditionary party

vol.014

[宮古島] and 沖縄 その1 Miyakojima Island



総合調査設計では、大阪を中心としたまちの魅力を発見、発掘することを目的として「大阪探検隊」なる活動を行っています。

皆様のご指導のもと弊社は、今年で 20 周年を迎えることが出来ました。これも偏に皆様のおかげであると再認識する次第です。ありがとうございます。これからもご指導を宜しくお願い致します。

20 周年という大きな節目を迎え、その記念として社員旅行に宮古島を選びました。

旅の概要 ~ 沖縄を經由し、宮古島へ



工程

10月17日

関西	8:35	那覇	10:35
那覇	15:40	宮古	16:25

10月19日

宮古	14:05	関西	16:15
----	-------	----	-------

関西空港からまずは沖縄、那覇空港へ。沖縄へは約 2 時間のフライトとなります。

飛行機の乗り継ぎのため、沖縄で 5 時間ほど時間が取れ、平成 15 年 8 月 10 日「道の日」に開業したゆいレールに乗り、沖縄市街地などを見て歩きました。

那覇から目的地である宮古島までは、約 1 時間 40 分ほどのフライトとなります。島に近づくにつれて、美しい珊瑚礁が見え始めます。はじめて日本の離島に行く筆者は、眼下の海に釘付けとなりました。

那覇のメインストリート ~ 国際通り ~



那覇空港駅からゆいレールに乗り、国際通りを目指して県庁前駅までの間、沖縄の街上空を約 12 分楽しみました。沖縄の街を上空から見ると、煉瓦色の屋根と屋根に乗った貯水タンクが印象的です。

(ゆいレールの詳細については、別途ご紹介したいと思います。)

後にタクシーの方に伺ったところ、沖縄では断水がよくあったそうで、その対策としてタンクを据え付けている家が多いとの事でした。



国際通り

国際通りは、周辺に沖縄県庁や那覇市役所があり、沿道は土産物店が軒を連ねており、まさに沖縄が凝縮されたメインストリートと言えます。

シーサー、ハブ酒、泡盛、星砂などが各店舗に並べられ、見ているだけでも沖縄を十分満喫することが出来ます。

市場本通りと牧志公設市場

もっと沖縄を満喫したいという方にお薦めなのが、沖縄人の台所「市場本通り」と「牧志公設市場」です。

市場本通りは、その場でサトウキビを絞り出すジュースや、沖縄お菓子の代名詞であるちんすこう、庶民派おやつ代表であるサーターアンダギーなどが並べられ、お土産のチョイスに悩むほどです。



そして、沖縄に行かれる時は是非お薦めする場所が、牧志公設市場です。

1階は、沖縄名産の肉や色とりどりの魚介類などが豊富に取りそろえられ、2階はその商品を料理してくれる食堂となっています。



琉球王国の栄華、世界遺産の首里城跡（首里城公園）

写真上) 漏刻門（ろうこくもん）
写真下) 正殿の階段詳細



首里城を目指し、ゆいレール牧志駅から 11 分、首里駅に到着。ここで注意ですが、首里駅から首里城公園までは距離があります。

（案内では徒歩 15 分ということですが、もう少し時間を見ておいたほうが良さそうです。）

首里城公園の階段

琉球王国の中枢である首里城正殿までは様々な美しい門をくぐり、石の階段を通ることになります。近年、バリアフリー化が進められる中、この階段について当時の環境を継承したつくりが良いか、誰もが通れるように簡易昇降機などを併設したほうが良いか、難しいところです。（高齢者や車いす利用者のルートは、設けられています。）

この階段の踏み面は下方向に勾配がついています。

これは、侵略者の足を少しでも抑制しようという機能からか、排水のためなのか定かではないのですが、健常者にも少しきつく感じられます。

数々の門からの景色は壮大で、沖縄の街並みから海まで見渡せる事が出来ます。

琉球国王は、ここから庶民の暮らしを見守っていたことでしょう。



写真右) 瑞泉門（ずいせんもん）から歓会門（かんかいもん）を見る

首里城正殿へ

正殿、南殿・番所、北殿、奉神門のある区域への入場は、有料となります。(大人 800 円)

奉神門をくぐると、紅白のストライプな印象的な「御庭(うなー)」越しに正殿が鎮座しており、朱塗りのその姿や金であしらった飾りが中国と日本文化の融合を彷彿とさせます。

首里城正殿は琉球王国最大の建造物だそうで、全琉球国百の浦々を支配する象徴として最も重要な建物でした。

二層三階建ての正殿、正面の八字型の階段や龍柱は、日本や中国、朝鮮半島諸国にも類例がないそうで、琉球独自の文化を感じることができます。

内部は撮影禁止ですので、興味を持たれた方は、ホームページなどをご参照ください。



写真上) 首里城正殿～沖縄の風物詩である赤い瓦、正面に立っている一対の大龍柱、中央の唐破風妻飾など琉球文化の結晶が見られます